

生徒指導だより

2026年4月14日

新しい環境での生活が始まりましたね。1年生、2年生、3年生がそれぞれの目標に向かって、毎日楽しく、充実させていきましょう！そんなみなさんの生活の中で、少し意識をすることで自分の生活が安全で安心に、豊かに、充実させることができる…そんな視点をみなさんと共有するための「生徒指導だより」です。今年度も、どうぞよろしく願いいたします！

今月号のキーワード

「自己肯定感」

自己肯定感とは、自分自身の価値や能力を認識し、肯定する心の状態を指す言葉である。(weblio辞書より) 自己肯定感が高い人は自分自身を尊重し、自分の意見や感情を大切にすることができます。みなさんは「自己肯定感」が高いですか？つまり、ありのままの自分を大切にできていますか？野々市中学校のみなさんの自己肯定感がさらに高まり、一人ひとりが自信をもって目標に向かっていくことを願っています！

その自己肯定感を高めるためには、「**ほめ、認め、価値付け**」が必要不可欠です。それらの言葉、似ているようで少し違います。野々市中学校の中で、「**ほめ、認め、価値付け**」が溢れていくように…先生も生徒も保護者の方も、みなさんでどんどん伝え合っていきましょう！

ほめる

一人のしたこと、行いをすぐれていると評価して、そのことを言う。たたえる。

「すごい！」「えらい！」「すてき！」
「いいね！」「さすが！」「優しい！」
「気が利くね！」「助かったよ！」



たくさん言うほどに、
「ほめ、認め、価値付け」
が上手になっていきます！
さあ、一緒にチャレンジ
していきましょう！



認める

見て、また考えて確かにそうだと判断する。
能力があると判断する。

A「上手になりたいから練習を頑張って
取り組んだよ。」

B「練習を頑張っているね。上手になりたい
気持ちが伝わるよ。」

価値付ける

物事の値打ちを定める。
評価する。

「Aさんがいつも掃除を頑張ってくれて
いるから、お客さんに学校が綺麗だねっ
て褒められたよ。ありがとう！」

努力したことの価値や意義を伝える！